



ひらめきときめき サイエンス

10、11日
九工大情報工学部

高校生に科学への興味を高めてもらおうと、九州工業大学情報工学科は超電導やロボット技術など最新の科学を体験できるプログラム「ひらめきときめき サイエンス」

を10日(土)と11日(日)、
飯塚市川津の飯塚キャン
パスで開く。

高校生が対象で同大の授が講師を務める。

浮上実験などを実行する「超電導体の不思議な世界」（定員20人）と、コンピューターの計算の原理を学ぶ「コンピュテーションへの誘い」（同15人）。

「」を担当する平田耕一
知能情報工学研究系教
は「情報工学部IIパソ
ン」と思われがちだけ
、パソコンはあくまで
考の道貫。実験などを
じて、情報工学の面白
を体感して」と話す。
受講料無料。応募は定

ユーターの計算の原理を
学ぶ「コンピュテーションへの誘い」(同15人)。
11人は、ロボットをどう
やって人間の感覚に近づ
けるかを考える「ロボッ
ト技術から学ぶ人間の不
思通さ」と題する。

、パソコンはあくまで考の道具。実験などをじて、情報工学の面白を体感して」と話す。受講無料。応募は定になり次第締め切りでコンピュテーション」外は空きがある。同大

思議
〔同15人〕と電
子顕微鏡の実習がある
「生物の創るナノ世界探塜」

外は空きがある 同大
数教育支援センター飯
分室=0948(29)
5212。

超電導やロボット技術も

「ナノ世界」のプログラムでは電子顕微鏡（奥）にも触れることができる